

担当 公園スタジアム課 公園企画担当
内線 5403

目的

大宮スーパー・ボールパーク構想（競技施設エリア再整備）の推進により、大宮公園の魅力アップを図る。

事業概要

寄附募集事業

1 大宮公園の魅力アップ事業 7,400千円

(1) 大宮スーパー・ボールパーク構想の推進 7,400千円

大宮公園の主要施設である3つの競技施設(双輪場・野球場・サッカー場)を含むエリアの再整備により、大宮公園を『試合がある日もない日も楽しめる公園』とし、大宮公園の魅力向上を呼び水に、大宮のまち、埼玉県の良さを多くの人に知ってもらい、埼玉県を訪れていただく。

令和6年度は、大宮スーパー・ボールパーク構想の推進に向け、エリア全体の基本計画を策定する。

<整備の方向性のイメージ>

『賑わいと交流をもたらす空間の創出』

- 多目的利用ができる自由度の高い広場空間を創出



- 回遊性向上や沿道利用を意識した多機能な動線空間を創出



『観戦も観戦前後も一日楽しめる施設の充実』

- スポーツ観戦前後にも滞在したくなる施設整備



- スポーツ観戦の裾野を広げる施設整備



『競技施設を楽しみ尽くせる施設・コンテンツづくり』

- 競技施設と公園をシームレスにつなぐ施設整備



- 多目的な利用ができる施設整備

